

平成 27 年 6 月 19 日  
消 防 庁

## 「地域特性に応じた給油取扱所の運用形態に係る安全確保策のあり方に関する検討会」の開催

フルサービスの給油取扱所に従業員が常駐せず、来客時のみ駆けつけて給油を行う運用形態における安全確保策のあり方について検討するため、「地域特性に応じた給油取扱所の運用形態に係る安全確保策のあり方に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。

### 1 背景・目的

近年、中山間地域等における給油取扱所においては、給油客の来客頻度が極端に低く、かつ従業員数の確保が難しい等の問題をかかえている現状があり、そういった過疎地域においては、地域特性に応じた効率的な給油取扱所の運用形態が模索されています。

このような状況の中で、昨今、フルサービスの給油取扱所に危険物取扱者である従業員が常駐せず、来客時のみ、当該従業員が併設する店舗等から駆けつけて給油を行う運用形態が、過疎地対策の1つの方策として取り上げられたことを踏まえ、当該運用形態において想定される火災危険性に対する安全確保策のあり方について検討するための検討会を開催することとしました。（第1回は6月23日（火）に開催予定。）

### 2 主な検討項目

- (1) 従業員が併設する店舗等から駆けつけて給油を行う運用形態に係る安全上の課題及びその対策に関する事項
- (2) 運用形態を踏まえた総合的な安全確保策の検証に関する事項

### 3 委員

別紙のとおり



<お問い合わせ先>  
消防庁危険物保安室 鳥枝補佐、玉岡係長、河本事務官  
TEL : 03-5253-7524 (直通) / FAX : 03-5253-7534

「地域特性に応じた給油取扱所の運用形態に係る安全確保策のあり方に関する検討会」  
委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職
石井 弘一	全国石油商業組合連合会 業務グループ チームリーダー
大谷 英雄	横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
小笠原 雄二	東京消防庁 予防部 危険物課長
川野 泰幸	一般社団法人インターホン工業会 技術委員長
木村 俊文	滝川地区広域消防事務組合消防本部 予防課 保安指導係長
小林 恭一	東京理科大学 総合研究院教授
清水 秀樹	石油連盟 給油所技術専門委員会委員長
高橋 俊勝	川崎市消防局 予防部 危険物課長
田村 裕之	消防庁消防大学校消防研究センター 技術研究部 大規模火災研究室長
西村 英治	全国農業協同組合連合会 生活関連事業部 燃料部 石油販売促進課 副審査役
柳下 朋広	日本ガソリン計量機工業会 事務局 幹事
山口 克己	危険物保安技術協会 業務部長

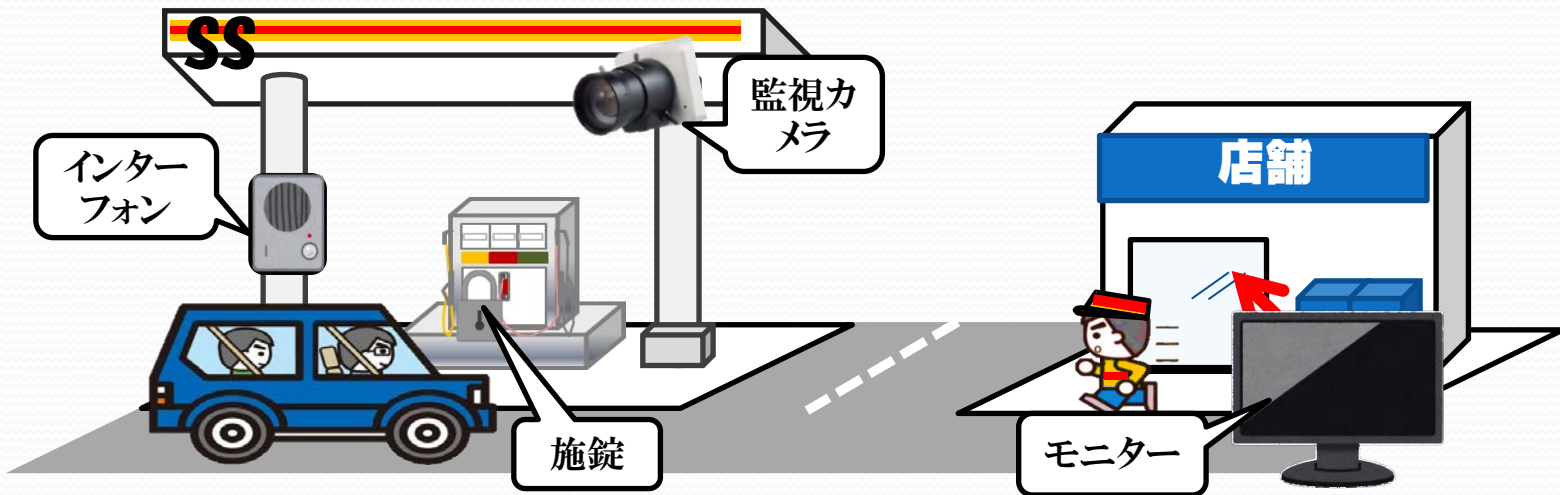
(オブザーバー)

市川 紀幸	経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課 課長補佐
-------	---------------------------------

(事務局)

消防庁危険物保安室

※この図はイメージです。



給油取扱所(ガソリンスタンド)の地域特性を踏まえ、併設する店舗等から来客時のみ危険物取扱者である従業者が駆け付けて給油を行う形態の安全確保策について、以下の検討を行い、実現可能性について議論する。

## 【検討事項】

- 来客を従業者に知らせる方法の検討  
(来客把握手段、情報伝達手段、情報受信手段、可燃性蒸気対策等の検討)
- 従業者の駆け付けまでの安全確保方策の検討  
(可燃性蒸気滞留範囲内の危険行為回避対策等の検討)
- 従業者による簡便かつ確実な給油方法の検討  
(施錠・解錠システム等の検討)

## 【検討スケジュール】

平成27年度検討、その後必要な措置を講ずる予定